

研究課題名	带状疱疹ワクチンの有効性に関する疫学調査
研究の意義・目的	50 歳以降になると带状疱疹を発症するリスクが高いことがわかっています。現在、日本では、带状疱疹の予防として、2 種類のワクチンが利用可能となっていますが、その接種率は未だ低いのが現状です。そこで、本研究では、带状疱疹ワクチン接種の有効性を確認して、得られた成果を予防に役立てたいと考えております。 本研究は、外山皮膚科から大阪公立大学に診療情報の提供を受けて、大阪公立大学で集計解析を行います。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2027 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2016 年 3 月~2024 年 6 月に外山皮膚科を受診した 18 歳以上の方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：年齢、性別、職業、ワクチン接種日、接種時年齢、接種ワクチン、接種回数、接種後副反応グレード、带状疱疹罹患歴、罹患時年齢、罹患部位
試料・情報の 提供を行う機関の名 称及びその長の氏名 (提供元について)	機関名：外山皮膚科 機関の長の氏名：院長 外山 望
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科公衆衛生学のみで行います。 【研究責任者】大藤さとこ
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科公衆衛生学 担当者氏名：大藤さとこ 電話番号：(06) 6645-3756